

見よまい、読もまい

# だんたん

2023年版

編集・発行

障がい者総合支援センター 暖

〒471-0065 豊田市平芝町 5-13

TEL 0565-37-1781

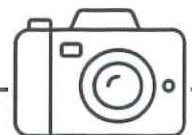
FAX 0565-37-1737

E-mail dan001@hm7.aitai.ne.jp



今年の表紙はコンサートの様子です。法螺貝の『響鼓』さんとラップの『フライペンギンファミリア』さん、豊田工業高等専門学校吹奏楽部の皆さん、三味線と太鼓の『三河のつるかめ』さんに来ていただきました。3年ぶりのコンサート開催、目の前での迫力ある演奏に、会場は大盛り上がりでした。来てくださったみなさん、ありがとうございました！

## 今回の紙面



### 見る・学ぶ・遊ぶ

- ✧とよた科学館
- ✧駅取材日記

### 体験する

- ✧ストロベリーパークみふね
- ✧とよたエコフルタウン

### 食べる

- ✧つぼ焼き芋 うめちゃん
- ✧菓子工房 デコレ



### だんページ

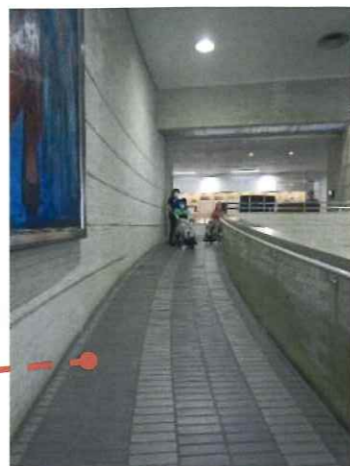
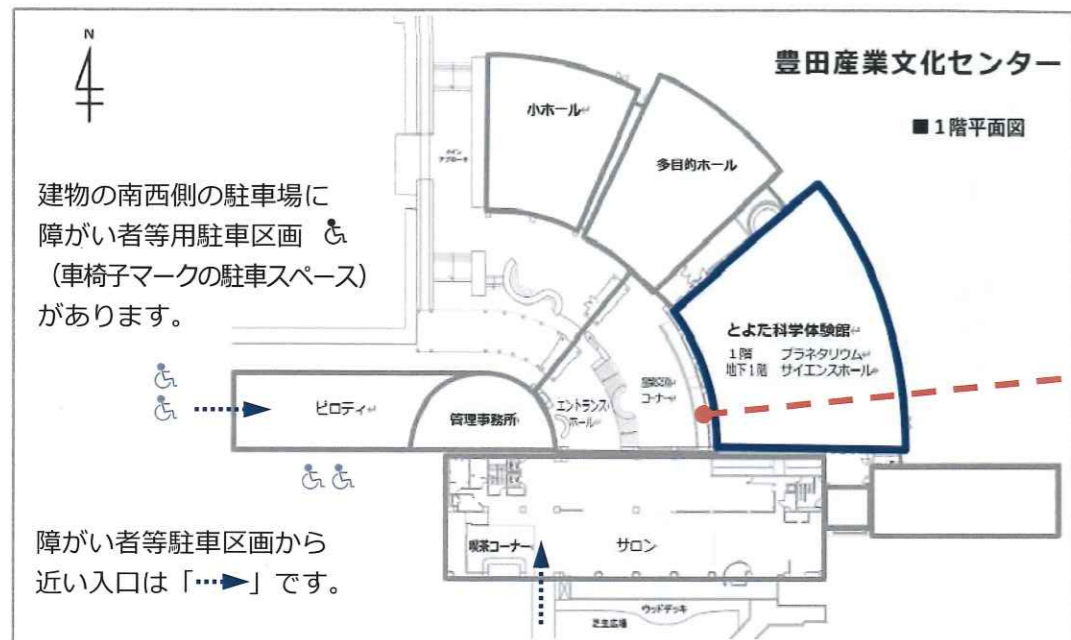
- ✧暖の園芸日記
- ✧施設紹介



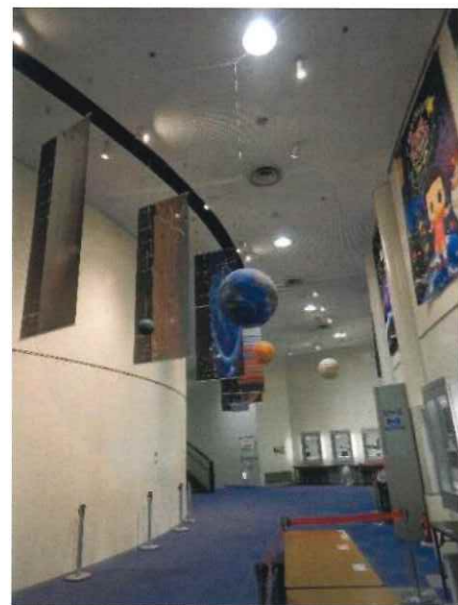
# とよた科学体験館



平記者が松木さんを誘って、小坂本町にある「とよた科学体験館」取材してきました！  
プラネタリウム・サイエンスショー・ワークショップを通して、科学の楽しさや面白さを体感できる施設です。  
豊田産業文化センター内にあります。



案内表示に沿って進むと、車いす同士ですれ違えるくらい、広いスロープがあります。



## 1階 スペースホール

天井から吊るされた惑星の模型など、宇宙を感じる展示と出会えます。

## プラネタリウム

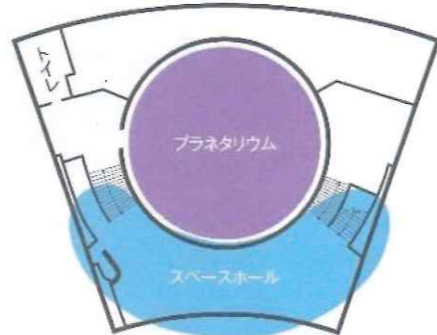


固定席が160席、移動席(車いす席)5席があります。

移動席は、ぼくたちの車いす(リクライニングできる車いす)でも余裕のスペースがありました。



## プラネタリウム・スペースホール



## 地下1階 サイエンスホール

見て触って遊べる、体験できる展示がたくさんあります。



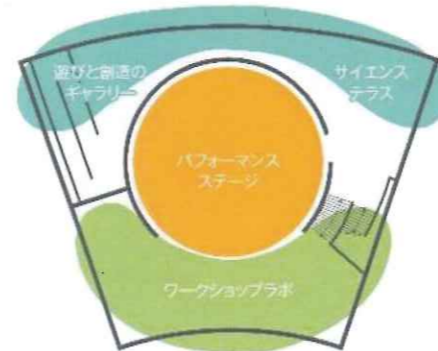
平記者は、馬のしっぽが気になったようで、毛の肌触りに、思わず笑顔になっちゃってました。みなさんもぜひ、触れてみてくださいね。



松木さんが気に入ったのは『モアレ・パターン』モアレとは、規則正しい繰り返し模様を複数重ね合わせたときに、周期のずれで視覚的に発生する縞模様のこと。回転すると模様が変わる不思議な装置を鋭いまなざしで観察していました。



## サイエンスホール



サイエンスホールには「ブラックホール」のフォトスポットがあります。まるでブラックホールに吸い込まれていくような感覚です。



宇宙の神秘と科学の不思議を満喫できました。ぜひ皆さんも、遊びに行ってみてくださいね！



とよた科学体験館  
豊田市小坂本町1丁目25番地  
TEL : 0565-37-3007  
営業時間 : 9:00~17:00  
休館日 : 月曜日、年末年始(祝日・振替休日は開館)  
入館料 : 無料  
プラネタリウム : 大人300円、4歳~高校生100円  
※豊田市在住・在学の高校生以下 } 無料  
豊田市在住の70歳以上

見る・学ぶ・遊ぶ



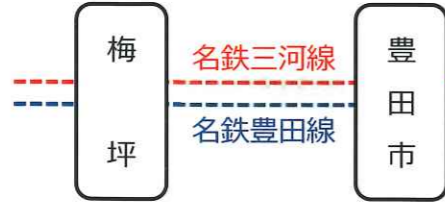
## 桂馬記者の駅取材日記 梅坪駅～豊田市駅



桂馬記者がさまざまな駅をめぐり、徒然なるままに記事を書く、その名も「桂馬記者の駅取材日記」。今回は、暖から近い「梅坪駅」から乗車して「豊田市駅」とその周辺を取材しました。



梅坪駅は、三河線と豊田線が合流する駅です。駅集中管理システムを導入した駅員無配置の駅です。



豊田市駅は、豊田市の玄関口です。三河線は北は猿投、南は知立から碧南まで、豊田線は赤池で名古屋市営地下鉄鶴舞線に直結していて、乗り換えなく行けるので便利です。



### 梅坪駅



きっぷうりばで切符を購入。インターフォンを押して、黄色の台に身体障がい者手帳を置きます。遠隔で管理されていて、確認が終わると券売機パネルの料金が変わります。



1階にトイレがあります。多目的トイレは、明るく十分な広さで、安心して利用できます。



駅員さんも一緒に豊田市駅へ。同行した杉浦記者は、車いすから座席に移って、シート感触と電車の揺れを楽しみました。



向かって右側の改札口が、幅が広く車いす対応になっています。誘導ブロックに沿って進むとエレベータまで行けます。



車いす対応エレベータが設置されています。



前日までに連絡しておくのと、駅員さんがスロープを準備して来てくれます。



名鉄電車と言えば「赤い電車」ですね。間近で見る電車は、大きくて迫力満点！



愛知環状鉄道の新豊田市駅まで、ペDESTリアンデッキでつながっています。取材日は「世界ラリー選手権」の最終戦 PR ポスターが貼ってありました。



豊田駅構内や駅周辺は、車いす対応エレベータがあちこちにあって、舗装されていて、車いすでも移動しやすいです。買い物・食事・コンサートなどが楽しめるスポットもたくさんあります！

### t ▶ FACE 「果汁工房果琳」



フルーツショップが母体のジューススタンドです。「食べごろ」まで追熟した美味しいフルーツを使用して、オーダーしてから作ってくれるフレッシュジュースです！



杉浦記者は、大好きなバナナの入った「バナナミルク」を注文。冷たくて暑い季節にピッタリ！バナナの甘みがおいしいジュースでした！！

魅力いっぱいの豊田市駅周辺へ、皆さんも電車に乗って、遊びに出掛けてみてはいかがでしょうか。



名古屋鉄道 梅坪駅  
豊田市梅坪町7丁目125番地

名古屋鉄道 豊田市駅  
豊田市若宮町1丁目  
TEL: 0565-32-0336

t ▶ FACE 「果汁工房果琳」  
豊田市若宮町1丁目57番地の1  
TEL: 0565-47-4010



# ストロベリーパークみふね

田中記者と神田記者は、御船町にある「ストロベリーパークみふね」取材！  
12月上旬から6月上旬はいちご狩り、7月上旬から8月中旬はメロン狩り、  
カフェもあるおしゃれな施設です。



とても広い駐車場で、障がい者用駐車スペース  
もあるので、ウェルキャブ車でも安心して利用  
できます。



多目的トイレも『デラックス  
トイレ』のネーミングどおり、  
広くてきれいで、車いすでも  
ラクラク利用できました。



駐車場から長い橋を  
渡ってパーク内へ！



神田記者の目は、おいしそうないちごの写真  
に釘付けです。



マルシェには、雑貨がたくさん！ いちご狩りシーズンでなくても、買い物だけでも楽しめます。



季節の果物をモチーフにした  
グッズも、たくさんありました。



暖の創作品も販売しています！ みなさん買ってくださいな～



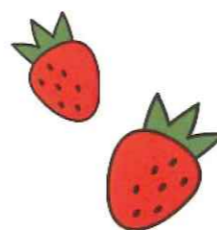
二人で、いちごクイズに挑戦！  
なかなか難しかったです。  
みなさんも行った際には、  
ぜひ挑戦してみてください。  
いちごの豆知識が増えますよ～



いちごを栽培しているハウスの奥にみふねカフェがあります。  
舗装されているので、車いすでも通りやすい道になっています。



お土産にいちごジャムを買って  
帰りました。  
田中記者は「ゆめのかジャム」  
神田記者は「べにほっぺジャム」



ストロベリーパークみふね  
御船町東山畑34丁目2番地  
TEL: 0565-47-1830  
営業時間: 10:00~16:00  
定休日: 月曜日

みふねカフェ  
御船町東山畑34丁目2番地  
TEL: 0565-47-1570  
営業時間: 平日10:00~16:00  
土日祝10:00~18:00  
定休日: 月曜日

体験  
する

# とよたエコフルタウン

「持続可能な豊かな暮らし」を目指す豊田市の取り組みや、先進技術が体感できるエコフルタウン。  
中条記者と磯村記者が、2019年にリニューアルしたパビリオンとモビリティの試乗を体験してきました！



ところが…なんと!!  
2024年3月31日をもって閉館～  
2024年4月26日オープン予定の博物館に移転するそうです。



## バリアフリー

駐車場はリフト付きの福祉車両でも余裕のスペースで、乗り降りしやすいです。



パビリオンの入り口にはスロープがあります。また、パビリオンに入るとつきあたりに多目的トイレがあります。パビリオン内は段差がほとんどなく安心です。



## パビリオン体験

### さわれる地球

次世代のデジタル地球儀！  
さわった場所の現在や未来の様子、海面上昇や大気汚染など、地球規模の社会課題を体感できます。



### とよたマッピングビジョン

豊田市の「これまで」をプロジェクションマッピングで紹介しています。



## SDGs 未来都市 とよた

SDGsのロゴの扉を開くと豊田市の取り組みをのぞくことができます。



### SDGsとは??

人類がこの地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき17個の目標「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とした行動計画

## モビリティ試乗体験

最先端のモビリティ（移動するための自転車や自動車のこと）が展示されています！



**COMOVE**  
折り畳める超小型三輪モビリティ

**C+walk 車いす連結タイプ**  
取り外して手動の車いすにもなる

**C+walk 座り乗りタイプ**  
スタイリッシュに移動をサポート

**C+walk 立ち乗りタイプ**  
歩行空間に馴染みやすい立ち乗り



一人乗り3輪電気自動車 i-ROAD。小さいですが座り心地良かったです！  
移転後も、どんな体験ができるか楽しみです～

## とよたタイムトリップ

壁に描かれた「現在の豊田市」のイラストにタブレットをかざすと「50年後の豊田市」の様子が見られます。



体験する

とよたエコフルタウン  
元城町3丁目11番  
TEL: 0565-77-5669  
営業時間: 9:00～17:00  
予約不要: 自由見学  
(ガイドツアー、モビリティ試乗体験は事前予約制)  
休館日: 月曜日(祝日は開館)  
※2024年3月31日閉館



# つぼ焼き芋 うめちゃん



村井記者と日比記者がメグリア朝日店の近くにある「つぼ焼き芋うめちゃん」に行ってきました。  
ガレージ前の駐車スペースにキッチンカーを出して営業されていて、車いすでも利用しやすかったです。



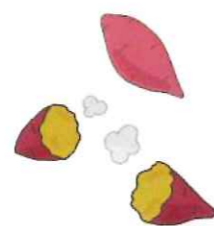
壺の中を見せてもらい、つぼ焼き芋の作り方を教えてもらいました。常滑焼きの壺で、2時間かけて焼いているそうです。



お店の横にドッグランがあり、看板犬のルナちゃんが、挨拶にきてくれます。



たくさんのメニューがあって、どれにしようか悩みます。  
日比記者はおすすめの『●●』を、村井記者は『焼き芋』を注文しました。  
できたてで「とてもおいしかった」そうです。



## つぼ焼き芋うめちゃん

豊田市朝日町4丁目30番地11

TEL : 070-1276-7399

営業時間 : 11:00~18:00

定休日 : 月曜日・イベント出店日

(月曜日が祝日の場合は火曜日休み)



# 菓子工房 デコレ (decre)



三河豊田駅の近くにある、おしゃれな洋菓子屋さんを小山記者と大山記者が取材してきました。  
駐車場も広く、お店の入口にはたくさんの木や草花があり、落ち着いた雰囲気のお店です。



ショーケースには、ケーキやパフェ、プリンが並んでいて、どれも美味しそうでした。  
店内カフェでは、購入したものを食べることができるイートインスペースもあります。ドリンクメニューは、テイクアウトもできます。



## 菓子工房 デコレ (decre)

豊田市丸山町10丁目40番地

TEL : 0565-29-0005

営業時間 : 10:00~20:00

※日曜日のみ10:00~19:30

定休日 : 毎週水曜日、第3火曜日





# 暖の園芸日記

園芸好き的那須さんが、暖の園芸活動を紹介するコーナー！

## ミニトマトを育てました！



土をかきまぜるのは大好きです！  
しっかりまぜてやわらかくしま～す

赤く実ったミニトマト  
おいしそう！

## カイワレ大根を育てました！



私が作った  
植木鉢で  
育てま～す

カイワレ大根の種って  
小さいなあ



種を机の上から滑らせて  
植木鉢に入れました



かわいい芽が出てきました



カイワレ大根の収穫に初挑戦…  
引っ張って抜くのおもしろ～い！



すご～い！  
ぐんぐん大きくなってるよ



ほかにも、いろいろな野菜や草花を育てています！  
暖にお越しの際はぜひ見に来てくださ～い！



# 豊田市障がい者総合支援センター 暖

だ  
ん  
ペ  
ー  
ジ

暖は、障がいのある方が通う施設（生活介護事業所）です。  
「どんなに障がいが重くても、社会の中で役割をもつ」を  
をモットーに、地域の中で一人ひとりが自分らしく充実した  
生活を、楽しく安心して過ごせるようサポートしています。



暖の1階に  
あります！

## おしゃれな雑貨屋さん だんのちいさなお店



手づくり雑貨のお店です。  
世界にひとつの素敵な雑貨に出会えます。

グループ活動で利用者一人ひとりが役割を持って手作りした雑貨を販  
売しています。  
羊毛、小麦粉、牛乳パックから生まれた雑貨がたくさんあります！  
近くにお越しの際に、ぜひお立ち寄りください。

開店時間》10:00～17:00（土、日、祝日のぞく）  
豊田市平芝町5-13 TEL: 0565-37-1781  
e-mail: dan001@hm7.aitai.ne.jp FAX: 0565-37-1737  
ホームページ: <http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp>



※名鉄豊田線「梅坪駅」から徒歩20分。  
愛知環状鉄道「愛環梅坪駅」から徒歩20分。  
※車でお越しの際は、職員駐車場をご利用ください。  
車椅子の方、歩行障がいのある方は、暖・第二ひまわり敷地内の乗降場所へ誘導いたしますので、  
職員にお知らせください。

# “だんだん”ってなに？

「だんだん」は、暖の新聞サークルがつくっている新聞です。施設名の「暖(だん)」と出雲弁の「ありがとう」という意味を含んでいます。

暖のことを多くの人に伝え、重症心身障がいの方でも安心して利用できる場所を紹介することを目的としています。

サークルメンバーが、地域のお店・公共施設などへ出かけ取材活動を行います。『お店の雰囲気は？』『店員さんはどんな人？』『車いすで利用はしやすい？』など、メンバーそれぞれの視点で取材をします。自分の得意なことを自分の役割とし、一人ひとりの魅力を活かして取材をし、メンバーの笑顔を添えて取材協力先や公共施設などに置かせてもらっています。また、豊田市福祉事業団のホームページからもご覧いただけます。

## 新聞サークルメンバー紹介



鈴木 桂馬 さん



杉浦 大地 さん



村井 千明 さん



大山 賢悟 さん



磯村 夏海 さん



平 英晃 さん



中条 彰宏 さん



神田 都 さん



小山 泰一 さん



日比 裕美 さん



田中 知子 さん

